



「地域医療介護構想」に基づいた体制づくり

2025年人口の3割が高齢者、過去最大90万人の人口減少です。高齢者数は2040年ピークを迎え、生産年齢人口（15～64歳）減少もあり、社会保障制度の崩壊が危惧されます。対策として厚労省は、病床機能の分化（高度急性期、急性期、回復期、慢性期）と連携により、病院再編、医療の効率化を図る「地域医療構想」を推進しました。治療後患者の回復を目的とした「回復期」は、高齢者等の急性期患者に対する治療と入院早期からのリハビリ等を行い、早期の在宅復帰を目的とした“治し支える医療”を提供する「包括期」機能へと移りました。2040年には医療と介護の両方を要する高齢者や認知症の人がさらに増えます。これらの要介護患者を支える医療を作るた

め、「地域医療介護構想」を掲げています。地域ごとに「治す医療」を担う病院と「治し支える医療」を担う病院の役割分担を明確にし、医療機関の連携・再編・集約化をさらに推進し、在宅医療、介護事業者の参画も含めた体制作りをします。この構想は各地域の病院に変革をもたらしています。社会の変化、国の施策に応じて、当院も地域の医療・介護を担う病院としての体制作りを模索していきます。皆様のご理解とご協力を宜しくお願いいたします。



内科 副院長
うえむら のぶひさ
植村 信久

副院長 就任挨拶

私の当院での勤務は長く、内科全般、糖尿病を専門に健診部部長も続けており、ほぼ毎日1階から8階まで院内を見て仕事をしています。内科では私はかつて内視鏡検査、透析導入も多く行い、訪問診療もするなど様々な部署と関わってきました。糖尿病は25年以上前に糖尿病委員会、糖尿病友の会を立ち上げ、糖尿病教室も長く続け、多職種の方と連携を続けて、多くの部署と関わっており、病院全体を見て役に立つように引き続き頑張っていきます。

当院は歴史が長く、高松の西に位置し入院病床も多く、内科外科系と多くの科があり、地域的に非常に

重要な病院です。超高齢化社会、2025年問題もある医療現場で大いに地域の医療に貢献出来たらと思います。

健診部のほうは人間ドック健診施設機能評価を3回取得し、8階の瀬戸内海も眺望できるフロアで人間ドックを心地よく受診出来るように心がけています。病気の早期発見、健康づくりのきっかけの場となるようスタッフ一同で頑張っており、こちらも皆様のお役に立てればと思います。



内科 副院長
健診部 部長
ほりかわ しん
堀川 真

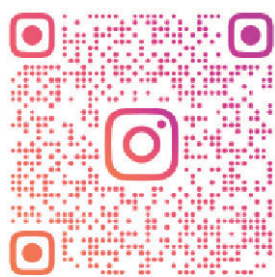
公式インスタグラムを よろしくお願ひします！

当院の公式インスタグラムです。日々の出来事や研修会、イベントのお知らせなどを発信しています。フォローして、キナシ大林マスターになろう！

●下のQRコードを読み取ってフォローしてね！

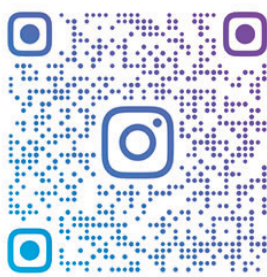


住宅型有料老人 ホームキナシ



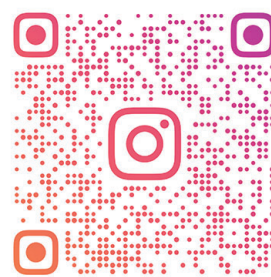
YURYO_KINASHI

キナシ大林病院



KINASHIHP

訪問看護 ステーションきなし



HOUKAN_KINASHI

TRIANGLE キナシデキゴトロジー

4月23日に理事長と院長も参加して、新職員と先輩スタッフを交えて体育館で交流イベントを行いました。

カップ麺積みゲームでは、みんなで考えながら協力して行い、また椅子取りゲームでは、先輩新人など微塵も感じさせない白熱した闘いが繰り広げられていました。



■キナシ大林病院における様々な出来事に対して、多面的「角度 (ANGLE)」から意欲的に接近しようとする試み (TRY)
■病院の立地→「川」「鉄道」「道路」に囲まれた、「トライアングル (TRIANGLE) 地帯」

あみれ
保育園
びより

夏本番! みんな水遊びが大好きです。



七夕のつどいでは天の川にお星さまやお魚をペタペタ! 素敵な天の川ができました♪



表彰されました



5月29日に高松北安全運転管理者協議会と高松北警察署から、組織的な安全運転管理を行ったとして当院が表彰されました。

透析患者さんの送り迎えなど様々な運行管理を行ってきた結果だと思ふと、身が引き締まる思ひです。

これからも、安全に患者さんを送り迎えできるよう、スタッフ一同努力してまいります。



検査科

手根管症候群と神経伝導検査

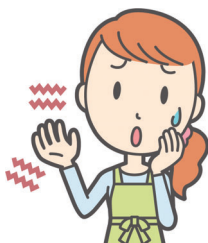
臨床検査技師 香西 和美

手根管症候群は、手首にある手根管というトンネル状の空間の中で正中神経が圧迫され、以下のような特徴的な症状を引き起こす病気です。

- ①小指以外の指のしびれ・痛み
- ②夜間や早朝にしびれ・痛みが強くなる
- ③手を振るとしびれ・痛みが緩和する
- ④親指の付け根がやせる

原因不明のことが多いですが、妊娠・出産、更年期、糖尿病、関節リウマチ、血液透析などが関係することがあります。また、手首の骨折や手を酷使する作業も原因になることがあります。上記の症状が気になる方は、整形外科にご相談ください。

生理検査室では、手根管症候群を診断する補助検査として、電気を用いた神経伝導検査を行っています。



透析センター

透析時運動療法を開始しました

看護師 満川 由美

近年、透析患者さんの高齢化が進み、介護が必要な方が増加しています。そこで週3回の透析時間を利用して運動を行う「透析時運動療法」が全国的に推奨されており、当院でもADL（日常生活動作）の維持やQOL（生活の質）の向上を目的に2023年より開始しました。

理学療法士の作成した30分程度の動画を用いての運動や、ベッド上で行う自転車こぎなどを患者さんの希望や状態に応じて実施し、理学療法士による運動機能評価も行っています。

今後も透析患者さん個人個人に沿った、ADL・QOLの維持向上に向けて取り組んでいきます。



薬剤科

おくすり手帳について

薬剤師 竹治 直哉

処方せんを調剤薬局に持って行ったときに、『おくすり手帳はお持ちですか』と聞かれたことはありませんか。

おくすり手帳には、現在服用している薬の名前、用法用量、服用期間や処方された医療機関、アレルギー情報などが記録されています。そのため医療従事者が他のお薬との重複や相互作用によるリスクを把握することができ、安全な処方につながります。

また緊急時の情報源としても活用できるため、急病や災害などの際におくすり手帳があれば、迅速に適切な治療を行う際の参考になります。

病院を受診する際は持参して、普段はできるだけ保険証などと一緒におくすり手帳を保管しておきましょう。



医事課

医師事務作業補助者について

医師事務作業補助者 多田 梨乃

医師事務作業補助者とは、医師の事務作業を補助し、医師の長時間労働を軽減するためにできた資格です。医師の指示の下、診断書等の文書作成補助、診療記録の代行入力などを行っています。当院では、5名の医師事務作業補助者がいます。

◎主な業務内容

- ・診察室の出入りの介助
- ・患者さんや調剤薬局の電話対応
- ・診察の予約
- ・生命保険などの入院手術証明書
- ・身体障害者診断書や傷病手当金意見書
- ・臨床調査個人票（難病申請の書類）など

医師の業務負担軽減に貢献し、当院の基本理念に掲げている患者さん中心の医療を提供出来るよう全力でサポートしていきます。



第11回 関貴Drの介護短歌

最近貧困格差などが社会問題として取り上げられるようになってきましたが、若いころは今一つ現実味がなかったように思います。私も医師となり様々な経験を積んだことで、貧困格差、教育格差、健康格差などが現実問題として理解できるようになってきました。

医学部を卒業すると見えてきた格差社会の現実世界



声こえ

Feed back
フィードバック

御意見箱に寄せられたご意見と、病院からの返答を抜粋で記載します。

Q 大腸検査後に何日も便が出ずとても苦しかったのですが、看護師さんが優しく声をかけながら一緒に便が出るように処置してくださいました。とても大変なのに親身に対応してくださりありがとうございます。

A 少しでも患者さんの不安に寄り添える対応ができていましたでしょうか。今回いただいたお言葉に励みよう、スタッフ一同より一層努力してまいります。

Q 一部の受付で、こちらがお願いしますと声をかけても無視されるような対応をされて、不快な気持ちになりました。病院の窓口としてももう少し愛想よく対応していただけたらと思います。

A 大変不愉快なお気持ちにしまして申し訳ありません。該当のスタッフだけでなく、他のスタッフもそのようなことがないよう、指導を徹底してまいります。

Q 朝8時から病院がっていると聞いて、入院するために受付しようとする、8時半からですと言われた。8時からではないのですか。

A 当院では、朝早くから玄関前で順番待ちをされている患者さんがいらっしゃるため、8時に玄関を開けていますが、受付時間は8時半からになります。正しい情報をお伝え出来ず、申し訳ありません。ご理解・ご協力をお願い致します。

診療実績

2025年	4月	5月	6月	7月
外来患者数	10563人	10685人	10720人	10770人
新入院患者数	207人	202人	226人	204人
退院患者数	221人	184人	216人	220人
地域医療支援病院紹介率	52.7%	66.5%	49.8%	58.8%
救急車搬入件数	30件	25件	42件	38件
救急車搬入後の入院数	18人	15人	24人	16人
手術件数	68件	72件	83件	82件

手術実績他

2025年	4月	5月	6月	7月
新規血液透析導入患者数	0	0	0	1
血液透析患者数(4ヶ月平均)	221			
新規腹膜透析導入患者数	0	0	3	0
腹膜透析患者数(4ヶ月平均)	11			
人間ドック受診者数	477	509	558	575
リハビリ 外来数(物療のみを含む)	127	148	158	162
リハビリ 入院(人数)	216	227	244	246
整形外科手術件数	40	50	50	51
うち人工関節手術件数	9	9	9	6
泌尿器科:PVP(光選択的前立腺レーザー蒸散術)	1	4	2	2
PDD(光力学的診断併用経尿道的膀胱腫瘍切除術)	0	1	3	3

編集後記

暑い日が続いていますが暦の上ではもう秋です。外でも過ごしやすくなったら、子供といろんな公園に遊びに行きたいと思います。(K)

1人で出来る!! 健康体操シリーズ

～ 深部静脈血栓症の予防 ～

理学療法士 杉本 喬志
すぎもと たかし

長時間、同じ姿勢で座り続けると、脚の静脈に血のかたまり(血栓)ができることがあります。これを深部静脈血栓症といい、特に片側のふくらはぎや膝下に腫れ・赤み・痛みなどの症状が現れるのが特徴です。さらに血栓が肺に流れ込むと、肺塞栓症という命にかかわる病気を引き起こすこともあります。近年では飛行機に限らず、車中泊や災害時の避難生活などでも注意が必要とされています。予防としては、①同じ姿勢を長く続けない②水分をこまめにとる③ゆったりした服装を選ぶ④就寝時は足元を少し高くする⑤禁煙を心がけるなどです。

●椅子に座って出来る深部静脈血栓症の予防運動

- ①かかとを上下させる。
- ②つま先を上げる。
- ③足首を回す。(左周りとう右回りの両方を行う)
- ④ふくらはぎを手で握るようにしながらマッサージをする。



注目の栄養素『ファイトケミカル』

管理栄養士 川上 晶代
かわかみ あきよ

ファイトケミカルとは、植物が紫外線や昆虫など、植物にとって有害なものから体を守るために作りだされた色素や香り、辛味、ネバネバなどの成分のことです。

ファイトケミカルは抗酸化力、免疫力アップに繋がり、がん、認知症、生活習慣病などの予防に役立つとされています。

効果的な食べ方として、食べられる食材は皮や種ごと食べたり、旬の食材を食べるようにしたり、火を通してカサを減らし、たっぷりの量を摂ることです。

多種類のファイトケミカルを少しずつ摂取することが大切です。※カリウム制限のある方は食べ方にご注意下さい。

